

## 星を愛で、学び感動の夏

暑かった夏もようやく終わりました。市民活動のイベントも多く行われました。いくつかを振り返ってみましょう。

まずは坂下の星まつり、瀧本さんからのレポートです。 伊藤幸



私達にとって「星まつり」は、年に一回の一大イベントです。天体観測にお祭り要素をトッピングした「星まつり」は、皆さんの目にどう写ったでしょうか・・・？今回も「星まつり」は、多くの方々の力添えにより、無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。

いつも心配なのはお天気模様ですが、みなさんの想いが通じたのが奇跡的に雲の切れ間から、月面や木星をパッチリ見てもらえたようです。

ホールのステージでは、関中学校吹奏楽部のみなさんによるコンサートで、新曲を何曲か披露してもらえました。

ペットキャンドル1000灯の夕べの今年のシンボルは、4つ葉のクローバをくわえたハト。今、このときも争いの絶えない世界。でも、天体から地球を見たら、きっと争いのむなしさに気づくのではないのでしょうか。

イベントを通じて初めて坂下へ訪れる人達や、また「星まつり」に初めて参加という方もいらっしゃったのではないのでしょうか・・・光害(ひかりがい)が少ない坂下。まだまだ自然がいっぱいです。自然を意識しながら、このイベントが、人と人、人と地域と、そして人と自然との大切な繋がりが持てる、そんな意義のあるものになれば・・・そして、灯したキャンドルの中で安らぎを感じてもらえるといいと思います。気持ちにゆとりを持ってもらい、その中に人や地球に優しくできる気持ちの余裕が増えるといいですね。

皆さんは、この夏休みどんな思い出をつくりましたか・・・

星まつり実行委員会 委員長 瀧本麻須美



## 環境の匠 ～ シャープから ～

8月9日、市民協働センター「みらい」にて、シャープから環境の匠として知られる深谷百合子氏を講師に迎えてエコ講座がありました。異常気象がもはや誰にでも感じられるほどに進んできた昨今、自分たちは何をしなければいけないか真剣に考え行動するヒントになりました。「地球上のすべての水を2Lのペットボトルに入れたとして、実際に利用できるのはわずか数滴なのです」と実演しながらの説明に参加者一同、水の大切さを再認識しました。



## ケニヤから市橋さらさんが来訪講演

市橋さらさんは、亀山市南野町出身の市橋隆雄さんの妻で、現地で2つの幼稚園を設立し園長をしています。

講演は、市民協働センターで行われ、現地報告をしてくださいました。

お盆の真っ最中にもかかわらず、30名の皆さんが参集し、めったに聞けない遠くの異国の実情に耳を傾けました。

さらさん達は家族ぐるみでケニヤに移住し、もう20年間経ちます。貧困家庭の子どもたちの

未来のために教育活動をしています。さらさんは現地で病のため死の淵をさまよったこともあるとか。それでも生かされて今、多くの子どもたちのために奮闘しています。飢えを知らない飽食の社会なのに、将来に希望を持ってなくなっている日本の多くの子どもたち。それに比べて、幼稚園の給食だけが一日唯一の食事のこともあるスラムの子どもたち。常に死と隣り合わせの厳しい社会で強くたくましく生きる子どもたちの話に感動のひとつを過ごしました。



**市民交流の日 レポート 8月21日(木) 19:30～ 市民協働センター「みらい」****テーマ：「子どもの安全」****現状の不安：**

- ・携帯電話代を親が払わなかったらどうか?と思うが、テレビで、親が携帯電話代を払わなかったからといって援助交際に走った子が紹介されていた。
- ・自分の娘は大丈夫だと思っている。被害者にならないとわからない。
- ・変なサイトは見られないように出来ないのか?⇒出来るが、すると子が嫌がる。
- ・どれだけ使ってもいいという料金設定がある(＝パケ放題)。この料金システムにも問題がある。
- ・今は、嫁と姑が同じ屋根の下にありながらメールすると聞いた。おかしな世の中だ。
- ・根本的な話として、子どもに持たせる意味があるのか?
- ・電車に乗っていても、みんなが下を向いて携帯をいじっている。
- ・業界への規制も必要があると思うが、言論の自由ということを守っていて、何も出来ていない。

**なぜだろう?：**

- ・子どももさびしい。
- ・いいこと、悪いことが子どもに伝えられないのが今の親
- ・親そのものが「買って与える」という意味が分かっていない。そこを子どもにつけこまれている。子どもはいろんなことを知りたい。リスクが大きいものだからこそ、きちんと親が理解し、言わなければいけないことは子どもに伝えなければならないのではないのか。
- ・「モンスターペアレンツ」と言われる団塊の世代の子どもが今では子の親。高度成長社会の弊害である。今の親自体が無責任な時代に生きてきた。仕事を隠れ蓑で子育てを放棄している。
- ・両親が働いていて子どもと接する時間が減っているのでは。
- ・女性が働かないとだめみたいな社会になっている。
- ・父親は無意味な残業と休日ゴルフ等で逃げている。
- ・子どもとかかわるのを避けるために働いている母親がいる。短時間でも密度の高いふれあひが必要。
- ・義務を知らない親が増えている。相手を思いやるとかという意識が大切。

**解決への道は?**

- ・登下校を地域の方が守ってくれていてありがたい。指導員として真剣に向き合うと聞いてくれる。子どもの変化が見えてきた。大人がちゃんと子どもを受け止めてやる必要がある。
- ・地域みんなで子育てをしていかなければいけない時代では。
- ・時代が変わっても変わらない大切なことがある。
- ・子どもの知りたいことを伸ばすのは必要。
- ・夕食は家族一緒に食べる習慣を作る。
- ・親が毅然とした態度を取らないとだめ。
- ・決まりごとを家族で作らないといけない。
- ・ケータイを夜は別の場所に置くとかのルールも親がきちんとすることが必要。
- ・親の役割を果たさないと。叱るときは叱る。
- ・一時は反発して口答えされても、これということは伝えていかなければいけない。
- ・家族で参加できる地域のイベントを開催
- ・遊びを変えていくことも必要。ゲームより外遊びを。ゲームから離して人と人の関係を作っていこう。
- ・子どもたちと正面から向き合い何を求めていくか聞き出すこと。逃げていたらだめ。相手の本音も自分の本音も出す。

**9月21日(日) のテーマ 「高齢者の安全について」**

★時間：午前9時00分～11時00分 是非、ご参加ください。

～ 輪を広げましょう！仲間を連れてきて話し合いましょう ～



## 秋の夜長の星空散歩

と き : 2008年10月18日(土) 午後7時～9時  
と ころ : 鈴鹿馬子唄会館(亀山市関町沓掛234)  
内 容 : エコ&みえ 子ども地球温暖化防止会議

「秋の夜長の星空散歩」

天の川と秋の星々を見てみよう!!

& 地球にやさしくなれるといいね。

<野 外> 大型望遠鏡で天体観察、秋の星座解説

<ホール> エコについてのお話、読み聞かせ風プロジェクター使用「星物語り」



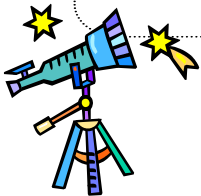
問合せ : 鈴鹿馬子唄会館 (0595)96-2001  
または、090-7916-9907 滝本まで

天の川の正体って・・・?

実は、私たちが住んでいる地球が所属する銀河系を横から見たものなんです☆

本当は、夜空が晴れてさえすれば、どこからでも天の川を見ることができるんですよ～☆

・・・で、その方法はね・・・ 続きは、当日のお楽しみ・・・



## ～ K I F A 短期語学講座が始まります ～

亀山には多くの外国籍の人が住んでいます。お友達として簡単な挨拶やコミュニケーションが  
取れるよう、初心者を対象とした短期語学講座を開講します。どうぞご参加ください。

### ポルトガル語講座

と き : 10月2日(木)から 12月18日(木)まで毎週木曜日【全12回】  
午後7時15分～8時45分まで

と ころ : 総合保健福祉センター「あいあい」 2階大会議室

参加費 : 運営費6,000円(会員 4,000円) + テキスト代1,500円

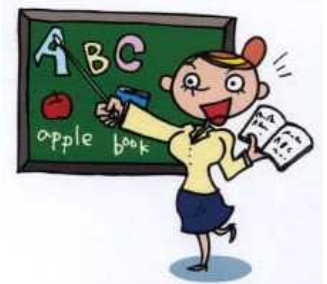
(ブラジルジュース、お菓子含む)

定 員 : 20名

申込み問合せ先※電話またはファックス

亀山国際交流の会 担当 柳田 090-6769-5007

0595-83-5007



### 初級英会話講座

と き : 10月3日(金)から3月27日(金)まで毎週金曜日【全23回】  
午後7時～8時30分まで

と ころ : 亀山市民協働センター「みらい」 大会議室

参加費 : 運営費として10,000円(全23回分) < K I F A 会員 8,000円 >

定 員 : 15名

申込み問合せ先※電話またはファックス



## あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に市民活動を始めたきっかけや、これから活動を始めの方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。



### 今月中野智美さんを紹介します。

木彫り教室（桑の実会、ひまわり会、ともみ会、どんぐり会）のお仲間たちと、市民協働センター「みらい」を利用して戴いています。

私は、木彫りを始めて30年余りになりますが、最初は私自身の趣味としてスタートしました。18年位前より、友人から友人へと輪が広がり、先にあげました会の皆様とご一緒に、木のぬくもりを暮らしの中にと、一彫り一彫り作品を作り上げていく楽しさを喜びとしております。



教室では、最初に彫刻刀の扱いに慣れていただくため、簡単な基礎彫りを鍋敷きに挑戦、その後、卓上まな板、岡持ち、お盆など彫りすすんでいきます。永く続けているうちに、掛け鏡、額縁、レリーフ、など大きなものにも挑戦しています。作品が出来上がった時には、その達成感がうれしく次は何を・・・と期待に夢がふくらみます。

「桑の実会」の方は、5年ごとに茶気茶気のギャラリーをお借りして作品展を開催し、多くの方々に観ていただき、それを励みにまた新しい作品作りへと挑んでいます。

「ひまわり会、ともみ会、どんぐり会」は、市の文化講座より始められたグループですので、年に一度、生涯学習の発表会に作品を展示させていただいております。

世界にふたつとない自分なりの作品が並び、手作りであるだけに温かく優しい雰囲気をかもし出しています。



「みらい」の場をお借りして、作品の中に自分なりの表現を盛り込み、感性や個性を生かした創造的な物作りに広がっていく……。人と人の輪の広がりも楽しみのひとつです。

10月16日、17日、18日にJR亀山駅前「茶気茶気」にて桑の実会展示会を予定していますので、ぜひご高覧お願いいたします。

中野 智美





## 第3回目 市民活動スキルアップ講座のお知らせ

市内で市民活動をされている方や活動に興味のある方々を対象に、組織が自立していくためや個人のスキルを高めることを目的に講座を開催いたします。ぜひ、お越しください。

### テーマ「ファシリテーションの技法(2)」

- と き : 9月29日(月)午後7時30分～午後9時30分  
 ところ : 市民協働センター「みらい」 1階多目的ホール  
 講 師 : NPO法人 市民社会研究所  
           代 表 松井 真理子 氏、副代表 金 憲裕 氏  
 内 容 : ファシリテーションの実習をします。  
 問合先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008



講師：四日市大学教授  
松井 真理子 氏

## もうすぐ締め切り！

松阪市で活動している市民グループとの交流を目的に、まちかど博物館ツアーを開催します。自らの活動の参考に各地で活動している団体と交流してみませんか？



- と き : 9月30日(火) 午前8時50分～午後4時30分  
 交 流 先 : 松阪市「伊勢街道妻入り民家(いちのや)」案内ボランティアグループ  
 参 加 費 : 無料(但し、昼食代と入場料は自己負担)  
 申込期限 : 9月19日(金) (定員20名:先着順)  
 申込方法 : 電話・FAXでお名前・ご住所・電話番号をお教えてください。  
 申込み先 : 市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800 FAX 84-5801

## 協働事業提案の公開プレゼンテーションをします！

現在、協働事業提案(市民提案8件)は、事業化に向けて協議を行っています。

協議は、提案者(市民団体)・行政・協働コーディネーター・事務局(市民相談・協働推進室)が集まり、協働事業として取り組めるかどうかなどを1提案につき2時間かけて、協議しています。

8提案は、協議が進んでいる提案もあれば、なかなか話が前に進まない提案など様々です。

この8提案について、10月19日(日)に市民協働センターで、公開のプレゼンテーションが行われます。どのような提案か聞きに来られてはいかがでしょうか。

みなさんお誘い合わせの上、お越しください(^o^)/

## パソコン教室 全3回シリーズ終わる

この夏も市民協働センター「みらい」でのパソコン教室が3回に分けて行われました。インターネットが使える「みらい」の特徴を活かして、パソコンを使って市民活動を活発にしようための講座です。

希望者も大変多く、受講者がパソコンを持って来て、約25台のパソコンを同時にインターネットにつないでの実技習得でした。全3回の内容は、「ネットでの検索方法」「デジカメの撮影方法と編集のやり方」「ブログを作成方法」です。ブログ作成では、実際にブログを作ってみました。

自分たちの活動をブログで発信したり、自由に写真のやり取りや情報の収集ができるようになっていただければ嬉しく思います。

ブログとは.....従来のホームページより簡単にできる広報手段です。ネットでの公開日記ともいえます。





## かめやま環境市民大学講演会開催のお知らせ

手嶋龍一氏を迎え、かめやま環境市民大学講演会を開催します。この講演は、環境について学ぶ機会を提供するとともに、環境意識の高揚を図ることが目的です。

ぜひ、ご来場ください！

と き : 9月20日(土) 午後1時30分～午後3時30分  
 と ころ : 亀山市文化会館 大ホール  
 講 師 : 手嶋 龍一 氏  
 演 題 : 「地球環境と国家戦略9. 11テロを取材して」  
 参 加 料 : 無 料



問 合 せ 先 : 亀山市総合環境研究センター TEL 96-1349  
 環境森林部 環境保全対策室 TEL 84-5068

## 「みらい」で得して&楽しく活動するための講座をします！

市民活動をしている講師の方の成功談や失敗談を聴いてみませんか？活動資金の調達方法なども伝授してもらえますよ！（^o^）

と き : 9月21日(日) 午後1時30分～4時00分  
 と ころ : 市民協働センター「みらい」 1階多目的ホール  
 講 師 : NPO法人 市民未来共社 理事 島 博司 氏  
 内 容 : 午後1時30分～ 講演「市民活動を盛り立てるために必要なこと」  
 “ 資金調達方法も伝授します”

午後2時30分～ ワークショップ  
 午後3時30分～ 質疑応答  
 午後4時00分 終了予定



参 加 費 : 無 料

問 合 せ 先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434  
 市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800 FAX 84-5801

## 市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室 (Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email : shimin@city.kameyama.mie.jp)  
 又は、市民協働センターみらい (Tel.84-5800 Fax.84-5801、Email : mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、  
 東町一丁目8番7号)へご連絡ください。

編集作成 : 「きらめき亀山21」広報部 (問合せ先 : 亀山市市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)  
 市民活動ニュース入手場所 : 毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・  
 医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり  
 関係センター・関B&G海洋センター・青少年研修センター・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・  
 市民のショップねこの館・茶気茶気・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター (津市)  
 ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kiyakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>  
 「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。